

冬用タイヤ装着率は30.3%

～冬用タイヤ装着率調査を実施、早めの冬用タイヤの装着を～

仙台河川国道事務所では、11月15日に管内2箇所ですべて今季1回目の冬用タイヤ装着率調査を実施しました。

結果としては、大崎で28%、作並で34.6%、全体で30.3%でした。

冬期は、朝夕の気温の低下により路面凍結の可能性があるため、冬用タイヤ未装着の方は早めの装着を、大型車はチェーンの携行もお願いします。

1. 調査日時

令和4年11月15日(火) 14時から16時

2. 調査結果

①道の駅「あ・ら・伊達な道の駅」(大崎市岩出山)
28% (100台のうち28台が装着)

②湯のまち作並 観光交流館 ラサント
(仙台市青葉区作並)
34.6% (52台のうち18台が装着)

3. 調査方法

駐車している車両のタイヤを目視で確認。



■次回調査は、11月21日(月)13時から実施する予定です。

仙台河川国道事務所管内の道路情報は、以下のホームページで確認できます。

●仙台河川国道事務所ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/>

●仙台河川国道事務所ライブカメラ <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/livecamera/index.html>

〈発表記者会:宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会〉

お問い合わせ先



国土交通省

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

TEL 022(248)4131(代表)

道路管理第一課長

やすだ しんいち

安田 慎一

(内線431)